

夏休みの推せん図書(1・2年)

平成30年7月 杉教研学校図書館部

もうすぐ、なつやすみ。わくわくすることがいっぱいですね。ここにしょうかいする本も、たのしいですよ。ぜひよんでみてくださいね。

「にちようびのぼうけん！」
はたこうしろう

ほるぷ出版

日ようび、ぼくあてにミスターXからてがみがとどきました。とくしゅにんむ!?お兄ちゃんといっしょになぞをときながらすすんでいくと、さいごにすてきなしかけがあります。いつものこうえんをぶたいにぼうけんがくりひろげられます。こんなぼうけん、してみたい!!

「トマとエマのとどけもの
～みちをたどるおはなし～」

大庭賢哉

ほるぷ出版

トマとエマのきょうだいが、となりの国のおじいさんとおばさんのところまでとどけものに行くお話です。すべての絵がつながっていて、ついまえのページをみかまえしたくなります。小さなゆうびんはいたついでや大きなトカゲなどがすむふしぎなせかいを二人がぼうけんします。

「ぼくはなんでもできるもん」
いとうみく

ポプラ社

1年生になったたつくんは、おかあさんや6年生に子どもあつかいされてがっかりします。でも、ともだちはんの日、なかなかこないよりこちゃんをむかえに、ちょっとしたぼうけんをします。1年生のときの「あるある」のつまったお話です。

「にゅうどうぐも」
野坂勇作

福音館書店

「にゅうどうぐも」ってしている?なつのあついそらに、むくむくむくむくもりあがり、なんだか、ちからもちのきよじんみたい。そらのてんじょうにのぼったにゅうどうぐも。どんなことがおきるかな?もしかしたら、なつやすみにのであえるかも。

「さかなのたまご」
内山りゅう

ポプラ社

おすしやさんで、いくらをたのむ人がいるとおもいます。おいしくて、えいようまんてん。でも、さかなにとってはとてもたいせつなからもの。たからものをまもるためのさくせんは、びっくりするものばかり。さかなのちえってすごいなあ。

「としょかんへ ぴょん!ぴょん!ぴょん!」
アニー・シルヴェストロ 文
タチアナ・マイ=ウイス 絵

絵本塾出版

本が大すきなうさぎ。なつがおわり、「おはなしのじかん」はとしょかんの中で。本のことばかり考えるうさぎは、ある夜としょかんにしのびこみます。まいばんとしょかんへ ぴょんぴょん。どうぶつたちみんなも夜のとしょかんへ。ところが、ある夜…。

その他のおすすめの本

本の名前	著者名	出版社
えほん図鑑 へんてこ！みずのぜつめつどうぶつ	はた こうしろう	アリス館
いきものかくれんぼ	嶋田 泰子	童心社
もりのほうせき ねんきん	新井 文彦	ポプラ社
のんちゃんとモンシロチョウ	西村 友里	PHP 研究所
おにいちゃん さんかんび	くすのき しげのり	光村教育図書
ちっちゃいおおきいおんなのこ	クレア・キーン	ほるぷ出版
たくはいびーん	林 木林	小峰書店
はじめて見たよ！セミのなぞ	新開 孝	少年写真新聞社
わんぱくだんの おにわのようせいたち	ゆきのゆみこ・上野与志	ひさかたチャイルド
さよなら ともだち	内田 麟太郎	偕成社